

## 第6回東京ラビッツ陸上競技選手権大会 要項

- 1 主催・主管 東京ラビッツ陸上クラブ
- 2 運営協力 東京陸上競技協会
- 3 協力 ミズノ株式会社・(株) ベースボールマガジン社
- 4 期 日 平成27年9月23日(祝)9時競技開始(雨天決行)
- 5 会 場 駒沢オリンピック公園陸上競技場(大井競技場から変更になりました)

- 6 種 目 <男子> 一般・大学・高校・中学  
100m・200m・400m・1500m・4×100mR・110mH  
走幅跳・走高跳  
砲丸投 【一般・大学(7.26kg) / 高校(6.00kg) / 中学(5.00kg)】  
  
<女子> 一般・大学・高校・中学  
100m・200m・400m・1500m・4×100mR・100mH  
走幅跳・走高跳  
砲丸投 【一般・大学・高校(4.000kg) / 中学(2.721kg)】

### ◎中学ハードル種目の規格

男子 110mH 高さ 91.4cm インターバル 13.72m-9.14m・・・14.02m 台数 10台  
女子 100mH 高さ 76.2cm インターバル 13.00m-8.00m・・・15.00m 台数 10台

※一般・大学・高校・中学の枠をはずして(投てき種目は除く)申請された記録によって組編成します。

※個人・リレーチームの最高記録(未公認の記録でも可)を必ず記入して下さい。

- 7 競技方法 ①2015年度(財)日本陸上競技連盟規則と大会要項・申し合わせ事項による。  
②トラック競技においては、すべてタイムレースで行います。
- 8 参加資格 2015年度日本陸上競技連盟登録者・高等学校体育連盟陸上競技部登録者  
中学校体育連盟登録者・中学校高等学校在籍者の日本陸上競技連盟登録者。
- 9 参加制限 1人2種目(リレーは除く)ただし、100mと走幅跳は同時に申し込めません。

**東京都以外の中学校・高等学校からの申し込みは受け付けませんのでご了承ください。**  
参加申し込み者が1200名を超えた場合には、申し込み期間中であっても申し込みを打ち切る場合があります。

## 10 参加費

①中学生	1種目	600円	リレー1チーム	1800円
②高校生	1種目	800円	リレー1チーム	2000円
③一般・大学	1種目	1000円	リレー1チーム	2400円

## 11 申し込み方法 以下の手順で申し込みを行って下さい。

### ① 申込書の送信

東京陸協ホームページから「競技会のご案内」のボタンをクリックし、「第6回東京ラビッツ陸上競技選手権大会」（7月開設）の申し込みの書式をダウンロードし、必要事項を入力の上、**指定された申し込み専用アドレス**にこの申し込み書を添付してメールを送信して下さい。後日確認メールを返信いたします。

### \*お問い合わせ

「第6回東京ラビッツ陸上競技選手権大会」係

担当 石井公一（携帯） 090-9681-5253

（FAX） 03-3775-1356

（P C ） [k-ishii@rissho-hs.ac.jp](mailto:k-ishii@rissho-hs.ac.jp)（申し込み専用アドレスではありません）

### ②参加料の振り込み

りそな銀行 五反田支店 店番519 口座番号 普通1570671 東京ラビッツ陸上クラブ
--

・振り込まれた参加料は返金いたしません。

振り込み取扱票の振り込み受領証は大切に保管ください。

### ② 申し込み期間

**平成27年7月13日（月）～7月25日（土）15:00 必着**

15時以降は申し込みが受け付けられません。

上記申し込み期間内に申し込み書が到着し、参加料の払い込みが確認された場合のみ申し込みを受け付けます。

## 12 その他

- ①競技日程・注意事項については、東京ラビッツ陸上クラブのホームページでご確認下さい。（開催期日の約10日前にホームページでご確認下さい。）
- ②ナンバーカード、腰ナンバーカードは主催者が準備します。
- ③補助競技場はありません。ウォーミングアップは本競技場、バックストレッチ側を開放しますが、競技進行に支障をきたす場合は中断してもらうこともありますので、ご了承下さい。
- ④競技に使用する用器具は主催者側が用意したものに限りです。
- ⑤中学生が参加する際は、学校の顧問または各クラブ指導者あるいは保護者が必ず引率して下さい。
- ⑥主催者は傷害や紛失その他の事故に対して応急処置は行いが、以後の責任は一切負いません。
- ⑦一度入金された参加料はいかなる場合でも返金しません。
- ⑧主催者は個人情報の保護法令を厳守し、参加者の個人情報を取り扱う。また、競技会中の映像、写真、記事、記録等のインターネット、テレビ、新聞、雑誌等の掲載権は主催者に属します。